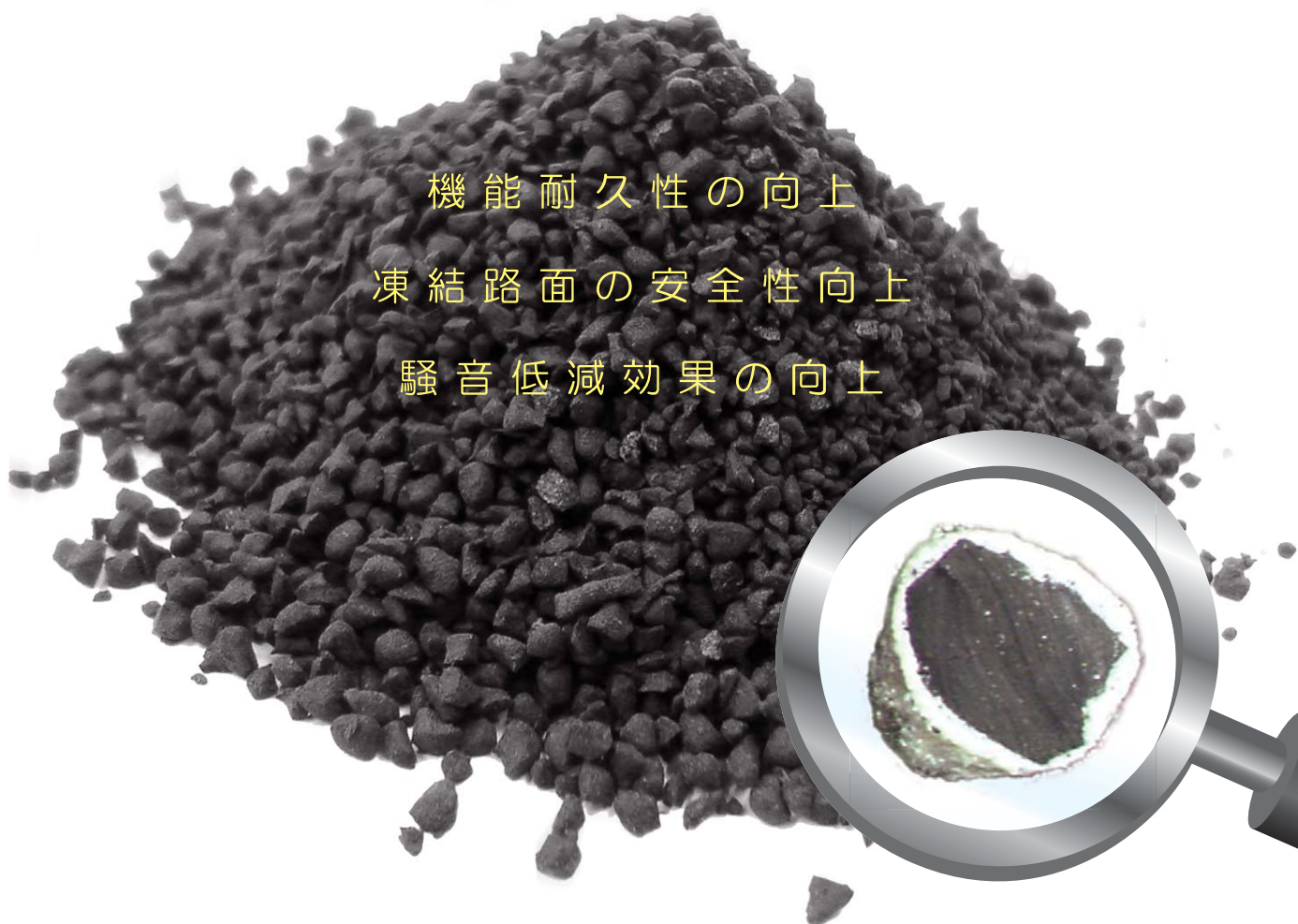




(パームス)
PRMS多機能工法

NETIS登録No.KK-070030-A

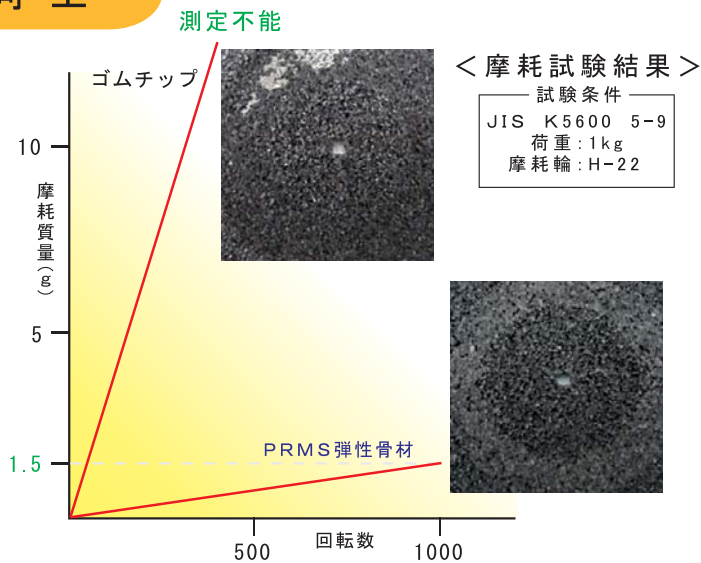
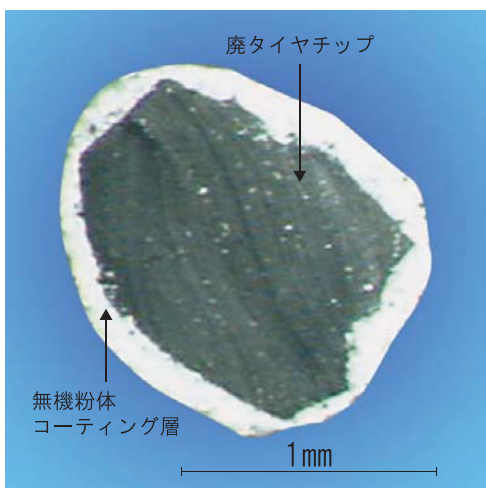


機能耐久性の向上
凍結路面の安全性向上
騒音低減効果の向上

機能耐久性に優れた材料で、冬期の凍結抑制効果に加え、騒音低減効果も併せ持つ多機能工法です。

「PRMS多機能工法」は、排水性舗装の表面骨材空隙部分に弾性レジンモルタルを充填する工法です。充填材として弾性のある特殊骨材（商品名『PRMS弾性骨材』）と特殊ウレタン樹脂を使用し耐久性に優れ、積雪寒冷地において凍結抑制効果があり、また排水性舗装と比較し更なる騒音低減効果も期待できる工法です。

弾性骨材の耐久性の向上



『PRMS弾性骨材』は摩タイヤをチップ化し、その表面を無機粉体と樹脂で特殊コーティング（断面写真）した粒状（約1mm～2mm）で、コーティングにより摩タイヤチップの弾性を最適化し、ウレタン樹脂バインダとの接着性も良好となり、弾性レジンモルタルの耐久性を大幅に向上させた画期的な材料です。また、排水性舗装の空隙詰まり防止など、機能の耐久性が向上します。

● 施工手順 ●



①プライマー塗布

②弾性レジンモルタル計量・混合



③弾性レジンモルタル敷きならし・充填



④すべり止め材散布

● 適用場所 ●



・凍結が予想される道路



・騒音低減が必要な道路



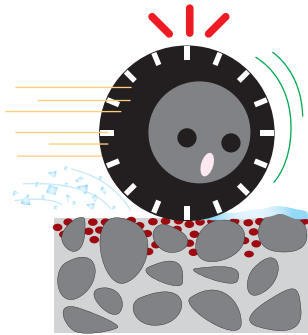
・凍結対策と騒音低減両方を求める道路

例：市街地道路、山間部道路、住宅道路、高架橋、など

凍結抑制効果

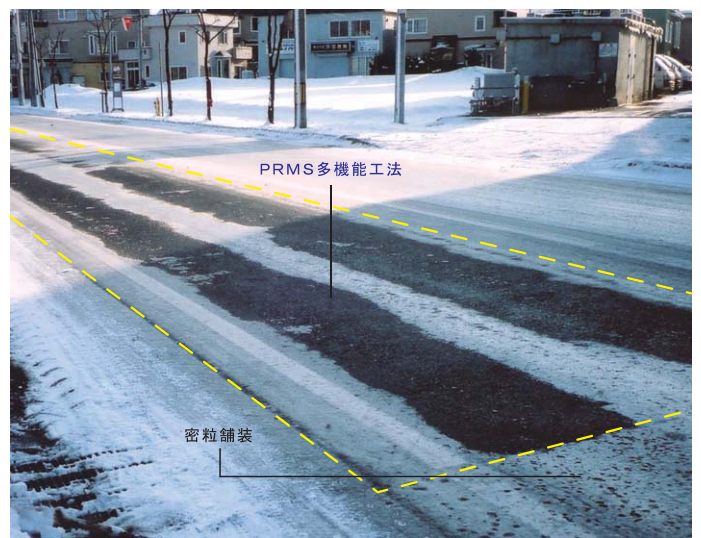
室内試験においては供試体に2mmの氷板を形成したものに試験輪でトラバース走行させ、氷板の破碎状況を排水性舗装と比較し破碎することを確認しております。

また実道での試験施工においても写真の通り凍結抑制効果が確認されており、**ブラックアイスバーン**などの凍結対策が期待できます。



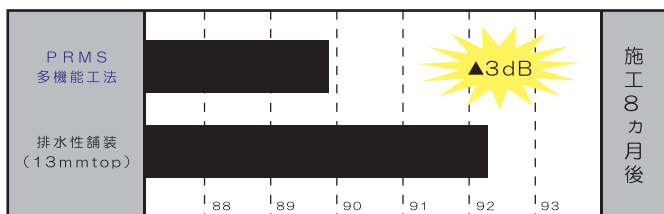
ブラックアイスバーン

雨などでぬれたアスファルト路面が1mm程度の薄い氷の膜状に凍った状態。白く凍るアイスバーンに比べて、路面が黒いまま見えるので、凍っているのか判別できない怖さがある。地面から離れて路面温度が低くなる橋や立体交差、流水が多いトンネル出入口などで起きやすい。



<気象条件> 前夜降雪あり、最低気温午前2時－4.4℃
撮影時午前7時－1.0℃

騒音低減効果

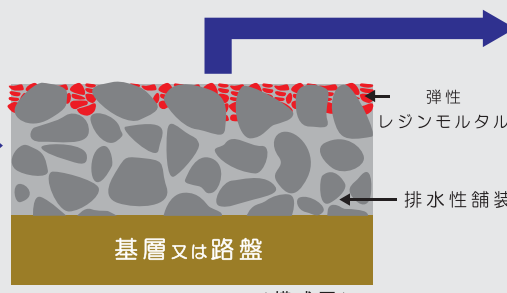


<RAC車(道路建設業協会車)による一般国道実測例>

PRMS多機能工法施工区間と未施工区間(排水性舗装)とで騒音を測定(特殊タイヤ近接音[RAC車])した結果、平均して約3dBの低減効果が確認されました。



⑤ 転圧(タイヤローラなど)



<構成図>



⑥ 養生後完成



積雪寒冷地 凍結抑制



橋梁 凍結抑制



橋梁 凍結抑制 カラー化



住宅地 騒音低減

透水性レジンモルタルシステム工法協議会会員 (アイウエオ順)

■施工会社 アナミ舗材株式会社、大林道路株式会社、鹿島道路株式会社、大成口テック株式会社、株式会社辻広組、東亜道路工業株式会社、常盤工業株式会社、ニチレキ株式会社、日進化成株式会社、日本道路株式会社、株式会社NIPPO、美州興産株式会社、株式会社平野組、福田道路株式会社、前田道路株式会社、三井住建道路株式会社

■材料会社 オサダ技研株式会社、中外商工株式会社

■事務局 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町9-17 オサダ技研(株) 技術営業部内
TEL.06-6764-5724 FAX.06-6761-1517 URL:<http://www.prms.gr.jp>

